

事故のない安全な町へ  
町内幼稚園や小中学校で交通安全教室

4月から5月にかけて町内の幼稚園や小中学校では、新年度を迎え、園児や児童、生徒にあらためて交通安全意識を高めてもらうために「交通安全教室」が実施されました。

4月26日(火)に西小中学校で行われた交通安全教室では、全校児童が交通安全指導員から、交差点の渡り方や、自転車の乗り方・通行する際のルールについて教わりました。

その後、児童たちは少人数のグループに分かれ、実際の通学路を自転車で乗るなどして通行し、正しい交通ルールやマナーを体験を通じて学びました。



◀西小中学校の交通安全教室 (4月26日)

また、5月18日(水)には、俱知安中学校で交通安全教室が行われ、スタントマンによる自動車と自転車、歩行者が関わる交通事故の再現などが行われました。

生徒たちは、目の前で再現された事故の状況に驚きの声をあげ、あらためて事故の恐怖を感じることも、自身が被害者にも加害者にもならないために、日頃からの交通安全意識の大切さを再認識しました。



▲俱知安中学校の交通安全教室 (5月18日)

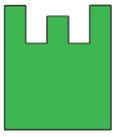
皆さんも、子どもたちが安全・安心に通園・通学できるように、この機会に交通安全意識を高め、これからも安全・安心な町にしていきたいでしょう。



**衛生ごみとは・・・**  
使用済みの紙おむつ（子ども・大人用すべて）や生理用品、インスリンなどの自己注射器、ペット用のシート、ペットの排せつ物など

なお、新たに販売される「衛生ごみ袋」は、他のごみ袋と同様に町内のごみ袋取扱店で購入できます。サイズ・料金などは以下のとおりです。

- サイズ・料金（1枚あたり）／  
大（20ℓ）・40円  
中（10ℓ）・20円  
小（5ℓ）・10円
- 袋の色／緑  
※もやせるごみ袋と同じ色のため、購入時ご注意ください



☎清掃センター廃棄物業務係 ☎56-8008

令和4年10月から変わります  
衛生ごみの出し方が新しくなります

使用済みの紙おむつや生理用品などの「衛生ごみ」は現在、「もやせるごみ袋に入れて、もやせるごみの収集日」に排出することになっていますが、10月1日(土)から新たに「衛生ごみ袋」が販売されるに伴い、以下のとおり排出方法が新しくなります。

衛生ごみの排出方法

- 衛生ごみだけを衛生ごみ袋に入れる
- 衛生ごみだけを入れたビニール袋をもやせるごみと一緒に、もやせるごみ袋に入れる（「衛生ごみ」とビニール袋に記載してわかるようにする）
- 開始時期／A・B・D地区は10月3日(月)、C地区は10月5日(水)から
- ※収集日や排出時間は、従来どおり「もやせるごみ」と同じです

もしものために訓練で備える  
やってみよう シェイクアウト訓練

災害はいつ発生するかわかりません。いざという時に適切な行動ができるようにするためには、日頃の備えや訓練が大切です。

6月15日(水)10時頃、防災行政無線から緊急地震速報の訓練用放送が流れます。自宅や会社などでシェイクアウト訓練を実施してみましょう。

シェイクアウトの基本行動

①姿勢を低く ②頭を守り ③揺れが収まるまでじっとして!

まず低く  
DROP!

頭を守り  
COVER!

動かない  
HOLD ON!

屋内・屋外・運転中など、災害発生時の状況により必要な行動は異なります。詳しくは気象庁HPをご確認ください。  
☎総務課危機管理室 ☎56-8000



気象庁HP

町長に日頃の思いを伝えてみませんか  
まちトークを開催

住民と町長がまちづくりについて語り合う「まちトーク」を開催します。

今年、6月27日(月)から7月15日(金)までの期間に全11会場12回開催します。

この機会に日頃感じている疑問や町への要望などを町長に伝えてみませんか。



▲昨年の役場展望テラスでのまちトーク

**新型コロナウイルス感染防止対策として**  
・マスクの着用、手指の消毒をお願いします  
・体調の悪い方はご遠慮ください  
・当日会場にて検温を行います  
(37.5度以上の方は参加できません)

開催日時や会場など、詳しくは今月号の折込チラシをご覧ください。

☎住民環境課生活安全係 ☎56-8005

南極での暮らしを  
子どもたちに伝える

5月6日(金)、東小中学校で地域学校協働活動(コミュニティ・スクール活動)として、講演会『南極の自然・人・暮らし』が行われました。講師に国立極地研究所特任教員の樋口和生氏を招き、南極地域観測隊としての経験から、南極の自然や動物、昭和基地での食事や生活などについて話しました。

子どもたちは、防寒着やブーツを着用したり、南極の氷を体験したりして南極の世界を想像していました。

南極の氷には約2万年前の空気が含まれており、氷が解けてパチパチと音がする様子に、耳を近づけて楽しそうなお顔を浮かべていました。



▲熱心に講演を聞く子どもたち

模写に挑戦  
お絵描きを楽しむ

小川脩記念美術館では、展覧会のほかにも美術・芸術を楽しむことができるイベントを毎週開催しています。

5月14日(土)には、絵描きや工作などを、大人にも楽しんでもらうためのイベント「おとなの手しごと」の「おしゃべりな絵を模写しよう」が開催され、11名が参加しました。

参加者は、7月10日(日)まで開催中の展覧会「おしゃべり美術館 対話鑑賞のスズメ」などで展示する作品から、それぞれ好きな作品を選び、鉛筆を使って動物や山の模写に挑戦しました。

同館では、今後もさまざまなイベントを開催します。

詳しくは、18ページのミュージアム通信をご覧ください。



▲選んだ作品の模写を行う参加者

☎小川原脩記念美術館  
☎21-4141

春を迎えて身近な場所をキレイに  
町内各所でクリーン作戦が行われました

春の雪解けとともに、道路脇などに捨てられたごみが目立つようになっています。

それに併せて町内では、各町内会や事業所などによる清掃活動「クリーン作戦」が、さまざまな場所で行われています。

4月23日(土)には、倶知安町スキーパトロール赤十字奉仕団によるクリーン作戦が、旭ヶ丘スキートラック周辺で行われました。



▲雪ん子館周辺でごみを拾う団員 (4月23日)

生徒たちは、クラスごとに分かれて同校を出発し、国道5号線や駅前通り、JR倶知安駅周辺の通学路を歩きながら、歩道や道路脇に落ちているごみなどを拾い集めました。



▲駅周辺でごみを拾う倶知安高校の生徒 (4月28日)

なお、今後も各団体などにおいて清掃活動を実施する際に、事前に町へ届出をした場合には、回収のごみ袋の配布と拾い集めたごみの収集を行っています。

町民環境課環境対策室  
☎ 56-8008



当日は、集まった団員約20名が、スキー場や雪ん子館、駐車場などに捨てられていた空き缶やペットボトル、紙ごみなどを拾い集めました。

学習サポーターとして活動するためには、英語を話せる必要はなく、特別な資格も必要ありません。教室開催前には、以下のとおり勉強会も開催しますので、ぜひご参加ください。

**学習サポーター勉強会を開催します**  
日本語教室に参加する前に、「日本語教室とは何か」や「学習サポーターはどんなことをするのか」など、学習サポーターとして活動するために必要なことを、皆さんと一緒に学びませんか。

■日時／6月21日(火) 14時～16時  
■会場／役場2階会議室

申し込みは、6月10日(金)までに電話・メール・申込フォーム(右の二次元コード)のいずれかから。  
☎ 総合政策課広報広聴係 ☎ 56-8001  
✉ nihongo@town.kutchan.lg.jp



町民が「にほんご」を教える支援者に  
くっちゃん日本語教室を開催します

町では、外国籍住民の皆さんがより一層地域に溶け込めるよう、日本語だけでなく日本の文化やマナーなどを学ぶ「日本語教室」の開設を目指し、取り組みを行っています。昨年は計14名の方が日本語などを教える学習サポーターとして活動しました。



▲昨年12月の教室の様子

次回の教室の予定

日時	場所
6月23日(木) 14時～15時30分 18時～19時30分	役場2階会議室
6月28日(火) 14時～15時30分 18時～19時30分	
7月5日(火) 14時～15時30分 18時～19時30分	

※1回からの参加でもOK

体験を通じて  
防災意識を高める

防災に関する講話や体験などを通じて、児童に防災意識を高めてもらうことを目的に実施される「一日防災学校」が、5月13日(金)に倶知安小学校で実施されました。

はじめに全校児童は、火災時などの適切な避難行動について学ぶため「避難訓練」を行いました。

その後は学年ごとに分かれ、町総務課危機管理室や羊蹄山ろく消防組合倶知安消防署の職員などを講師に、実際の避難所で使用する「ダンボールベッド」の組み立て体験や、遊びながら防災について学べる「防災カルタの体験」、災害時に自分の身を守るために消火器の使用方法や煙の中での身の守り方を学ぶ「水消火器と煙体験」などを行い、防災意識の大切さや避難時に取るべき行動などを学びました。



▲ダンボールベッドを製作する様子

丹精込めて育てた苗  
3年ぶりの販売会

倶知安農業高校の体育館で5月13日(金)、同校生徒が丹精込めて育てた野菜や花の苗の販売会が実施されました。

生徒たちは、この日のために、キュウリやカボチャ、マリーゴールドなど、野菜と花あわせて約40種類の苗を育て、準備から販売までを全校生徒一丸となって行いました。

また、今回の販売会は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、3年ぶりの開催。整理券を配布して会場に入れる人数を制限するなどの感染対策を実施しました。

当日は、時折雨が降る中ではあったものの、久しぶりの実施を待ちわびた多くの人が訪れ、生徒に花の種類や育て方などを質問するなどし、気に入った苗を選んで購入していました。



▲販売会で接客する倶知安農業高校の生徒

南児童館リニューアル第4弾！  
新しいおもちゃがたくさん登場！

手作りのゲームセンターが登場！  
2階の一角が手作りゲームセンターに大変身。新しいおもちゃがたくさん登場、夢中になること間違いなし！



新しいおもちゃで遊ぼう！  
雪トピアの雪ダルマコンテストで金賞に輝いた南児童館は、賞金でみんなのために、新しいおもちゃを購入しました！  
予約不要で0歳から遊べるよ！遊びに来てね！  
※ボールプールは金曜日の午前中のみ利用可  
■幼児開放／10時～16時、月水金は全館、火木は1階のみ開放(12時～13時は使用不可)  
☎ 南児童館 ☎ 22-0419 ※詳細は町HPにて



サイクリングを楽しむ方へ  
自転車に乗る際は注意しましょう

雪解けが進み、サイクリングを楽しむ方が増えてきています。  
町内では自動車だけではなく、工事現場のトラックや農作業用のトラクターなど、大型車両も走行していますので、自転車に乗る際は、十分注意して走行するようにお願いします。

**【自転車走行時の注意事項】**

- 交通ルールを守って走行しましょう
- 安全のため、ヘルメットを着用しましょう
- 無理な追い越しなどはやめましょう
- スピードの出すぎに注意しましょう
- 夕暮れ時などの周囲が見えづらい時間帯は、慎重に走行しましょう

